

詳しくはこちら! <https://kamenose.jp> ➡

Let's GO!! KASHIWARA MAP

ここ見て! ここ来て! 柏原市

1 史跡高井田横穴公園



6世紀半ばから7世紀にかけて、凝灰岩質砂岩を掘って造られた横穴墓群。約160基が確認されている国の史跡で、舟や人物、鳥などの線刻壁画は一見の価値がある。

3 松岳山古墳(史跡)



4世紀前半の古墳で、周辺からは7世紀の人物である船氏王後墓誌(国宝)や銅鏡(重要文化財)、碧玉製品(重要文化財)などが出土している。

5 柏原市立玉手山公園(ふれあいパーク)



多くの人に愛された近鉄玉手山遊園地の跡地にある、自然に恵まれた公園。園内には、子供が楽しめる遊具も多数そろっている。

2 大和川治水記念公園



かつての大和川はたびたび洪水を起こしていたが、1704年に付け替え工事が行われ現在の流れとなった。付け替えの起点となった場所には関係者である、中基兵衛の銅像が建ち、人々の洪水とのたたかいに思いをさせることができる。

4 柏原市立歴史資料館



市内の古墳や遺跡からの出土品を中心に、古代から中世までの柏原の考古資料を数多く展示している。柏原の奥深い歴史を体感できることから、市外や国外からも来館者が耐えない。

6 竜田古道の里山公園・スマイルランド



桜や梅、桃など、1,000本を超える花木が植樹された自然豊かな憩いの場。展望台からは大和平野が一望できるのも見逃せない。

9 「柏原ぶどう」の巨大看板

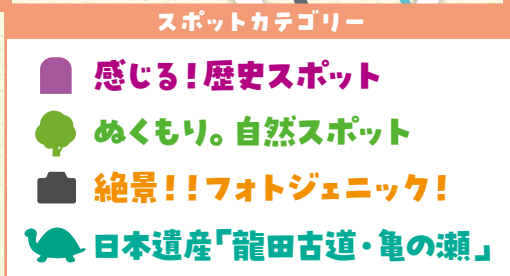


柏原の名産ぶどうを表す巨大看板。

14 智識寺跡(府史跡)・石神社



中央に金堂、東西に高さ約50mの五重塔を構えたとされる智識寺。その東塔の礎石が石神社の境内に残り、樹齢約800年といわれる壮大な木(大阪府天然記念物)とともに守られている。



7 玉手橋



石川に架かる吊り橋。遊園地の入口を意識した中世ヨーロッパ風の城を想わせる4組の白い塔に赤い欄干が美しく映えている。

10 ぶどうロード



柏原の名産のぶどう狩りができる農家さんが並び、ハイシーズンには、たくさんの来訪客でにぎわう。

15 青谷遺跡(竹原井頼宮)



竹原井頼宮(たかはらのいとんぐう)とは、奈良時代に柏原市内にあったと考えられている天皇の仮の宮のこと。平城宮と難波宮や和泉宮との往還途中の宿泊に利用された。

8 大和川河川敷緑地公園



柏原市役所前を中心に約1kmにわたって芝生が広がるオープンなエリア。青空の下で川沿いの風景を楽しみながらくつろいだり、ジョギングやウォーキングなどで身体を動かしたり、自由気ままに心地よく過ごすことができる。

11 大坂夏の陣古戦場



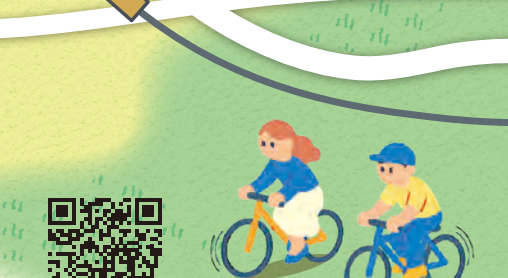
1615年の大坂夏の陣において、柏原市域でも片山、玉手、石川などで豊臣方と徳川方による激戦が繰り広げられた。

16 高尾山創造の森



四季折々の森の恵みはもちろん、古墳や巨岩といった古代のロマンも体感できるハイキングエリア。個性豊かなハイキングコースが用意され、山頂付近では大和平野をダイナミックに眺めることができる。

13 JR 河内堅上駅



河内国分寺は聖武天皇の指示によって全国に建立された国分寺のひとつ。塔の礎石が残っており、基壇の大きさ等から高さ50mを超える巨大な七重塔であったと推測されている。

12 河内国分寺跡



河内国分寺は聖武天皇の指示によって全国に建立された国分寺のひとつ。塔の礎石が残っており、基壇の大きさ等から高さ50mを超える巨大な七重塔であったと推測されている。

17 夏目の渡し跡



大和川に架かるスリル満点の吊り橋。昔はここに渡し船があり、旅人が休憩する茶屋があったそう。この橋を渡って、古代の景観を思い描いてみてはいかが?

18 かしわらテラス(柏原市役所)



1927年の開業時から使用されている木造駅舎。ホームには桜が植えられ、満開の頃には、多くの見物客が訪れます。

19 龍田古道



龍田道は奈良時代において平城京と河内、難波を結ぶ官道として置かれ、天皇の行幸や遣唐使、遣新羅使が大和に入る玄関口として利用されていた古道。

23 第四大和川橋梁



地すべり地を避けるために、大和川の左岸へ迂回し移設された鉄道橋で、川に対して斜めに橋を架け、鉄骨を組んだトラスの上の桁橋を渡す珍しい構造が特徴。

日本遺産「龍田古道・亀の瀬」



歴史的遺構が未来へ伝えること
地すべりで埋もれた鉄道トンネル、地すべりを迂回する鉄道橋。亀の瀬の歴史的遺構は自然の脅威と共存する日本人の心のありようを未来に伝えます。

19 龍田古道



龍田道は奈良時代において平城京と河内、難波を結ぶ官道として置かれ、天皇の行幸や遣唐使、遣新羅使が大和に入る玄関口として利用されていた古道。

21 亀の瀬地すべり歴史資料室



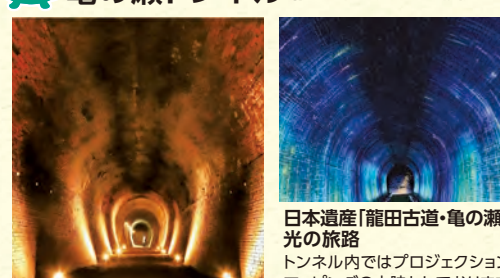
亀の瀬地すべりの歴史、地すべりのメカニズム、地すべり対策工事の内容などに関するさまざまな展示があり、子供から大人まで学ぶことができる。

20 亀岩



大阪と奈良の境に位置する大和川の峡谷「亀の瀬」。ここにある巨石が亀の姿にみえることから、その名がついたといわれている。

22 亀の瀬トンネル(旧大阪鉄道亀瀬隧道)



亀の瀬トンネル(旧大阪鉄道亀瀬隧道)は、1931～1932年に起きた大規模な地すべりによって、地中に埋もれてしまう。ところが、地すべりの対策工事を行う中で約80年間の歳月を経て偶然発見された。

ガイドツアーで亀の瀬の魅力を知る

地すべり対策工事中に発見された旧大阪鉄道亀瀬隧道は、日本遺産「龍田古道・亀の瀬」の構成文化財となっており、現在は、亀の瀬地すべり対策インフラツーリズムガイドツアーとして、見学が可能です。「亀の瀬地すべり歴史資料室」「排水トンネル」「旧大阪鉄道亀瀬隧道(亀瀬隧道遺構)」などの見どころをガイドが丁寧に説明しながら案内をします。

23 第四大和川橋梁



地すべり地を避けるために、大和川の左岸へ迂回し移設された鉄道橋で、川に対して斜めに橋を架け、鉄骨を組んだトラスの上の桁橋を渡す珍しい構造が特徴。

24 竜王社(龍王社)



江戸時代に大和川を往来した剣先船の船着場に祀られた神社。境内には剣先船の関係者が奉納した石灯籠が残る。

柏原モデルコース!

-ウォーキングでもサイクリングでも-



他にも様々なコースがあります。散策して自分だけのモデルコースをつくろう!